

セコカン女子が語る建設現場の実態と本音

コロナ禍を経て、オンライン会議やテレワークの浸透により働き方に大きな変化が生じています。とりわけ建設現場では慢性的な人手不足が叫ばれており、生産性の向上と共に、労働環境やワークライフバランスも含めてこれまで以上の変革が求められています。昨今の時代の流れとして、建設業界に限らず「多様性」が支持されており、「男性だから」、「女性だから」という垣根が取り払われ、女性が活躍できるフィールドが広がっています。特に、建設業界において女性の活躍が期待される一つの職種として、施工管理職があります。

そこで本イベントでは、建設現場に携わる「セコカン女子」をお招きして、建設現場の実態について赤裸々に語ってもらいつつ、現場で働いたからこそ分かる「セコカン」への本音についてクロストークを展開します。皆様にとってキャリアプラン構築のヒントになりましたら幸いです。

主催 : 東海支部男女共同参画推進委員会
日時 : 9月25日(日) 10時~11時30分
実施方法 : オンライン (zoom)
参加費 : 無料
申込方法 : 9月21日(水)までに下記のフォームよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/RCuxi4Z7f6>

司会：日本福祉大学 坂口大史

第1部 講演会 10:00~11:00

・丹羽晶子氏 (愛知工業大学4年生)

講演内容：女子に対する企業の体制としてどういう説明を受け、施工管理職を選んだのか？

・佐藤佑美氏 (東亜建設工業株式会社)

講演内容：入社して施工現場の印象やギャップ、学生目線で学生時代にどのようなことを考えて就職活動をしていたのか？

・澤 瑞穂氏 (株式会社建築設備計画)

講演内容：入社して幾つかの現場を体験した中で、建設現場に携わる上でのやりがいや難しさ、取得すると良い資格について

第2部 交流会 (質疑応答) 11:05~11:30